



## 祝 辞

Honda Mitsuru  
国土交通省北海道開発局長 **本 多 満**

ただ今ご紹介いただきました北海道開発局の本多でございます。

社団法人日本技術士会北海道支部ならびに北海道技術士センターの40周年をお祝いし、一言ご挨拶させていただきます。

皆さんご承知の通り、我が国また北海道はいろいろな課題に直面しております。

一方で、北海道に対する期待も非常に大きなものがありまして、我々としてもその課題に対処するためにいろんな施策を展開しているところでございます。

例えば、安全で質の高い食料基地としての役割をどう強化していくか、また、豊かな自然環境の保全・継承と観光立国の推進、地域の発展基盤となるネットワークの形成、高齢化等の社会の変化に対応しうる、活力溢れるコミュニティの構築のあり方、さらに、安全・安心が確保された地域社会の形成等。

これらのテーマは、単に理念だけで進めることが出来るものではなく、技術の裏づけが必要です。また、特定の分野だけではなく、いろんな技術を組み合わせた部門横断的な取り組みが求められているところです。

この日本技術士会ならびに北海道技術士センターは、まさに部門横断的な技術者の集まりとして、各種研究会や協議会等を通じて、様々な提言や、北海道の技術者のレベルアップにつながる活動を行っております。また、活動の場が、札幌ばかりでなく、地域ブロックでの活動も展開されているところでございます。

このような活動や、活動されている技術士の皆様は、今後の北海道にとって重要な役割を担っていくものと期待しているところでございます。

厳しい状況下にある北海道が元気になるためにも、今後、益々この会の活動が活発化すること、また会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして、挨拶に代えさせていただきます。

本日はおめでとうございます。